

# 令和7年度 沖縄県庁の概要

2026年2月

沖縄県人事委員会事務局

## 1. 組織を知る

県の役割 / 組織(機構図)

## 2. 仕事やキャリアを知る

求める人物像 / 主な役職 / キャリアパス /  
人材育成 / 充実した研修制度 / 国内外で活躍する職員

## 3. 働き方と仕組みを知る

給与等の仕組み / 休暇制度 / 柔軟な働き方 /  
子育てとの両立支援

イントロダクション

主な内容

## 1. 組織を知る

県の役割 / 組織(機構図)

## 2. 仕事やキャリアを知る

求める人物像 / 主な役職 / キャリアパス /  
人材育成 / 充実した研修制度 / 国内外で活躍する職員

## 3. 働き方と仕組みを知る

給与等の仕組み / 休暇制度 / 柔軟な働き方 /  
子育てとの両立支援

イントロダクション

主な内容

## 国と都道府県、市町村の違いとは

国

国は、社会課題に対応するため、全国に影響する統一した仕組みづくりを行う。

都道府県

都道府県は、「**国と市町村の橋渡し役**」を担う。  
また、市町村を超えて「**広域的な地域課題の解決**」を図るための事業を展開する。

市町村

市町村は、各地域に根ざして地域課題に対応する事業を実施する。

1.組織を知る

# 県の役割

# 令和7年度主な事業（一般会計当初予算 約8,894億円）【単位:百万円】

## I 強くしなやかな自立型経済の構築

<b>新</b>	I-1	UIターン就職・転職活動交通費支援事業	29	( 商 工 労 働 部 )
<b>拡</b>	I-2	観光2次交通結節点機能強化事業	248	( 文化観光スポーツ部 )
<b>拡</b>	I-3	おきなわ農林水産物県外出荷促進事業	2,558	( 農 林 水 産 部 )
<b>新</b>	I-4	沖縄型スタートアップ拠点化推進事業	300	( 商 工 労 働 部 )
<b>拡</b>	I-5	新たな公共交通システム導入促進事業	194	( 企 画 部 )
<b>新</b>	I-5	航空機整備基地整備事業	93	( 商 工 労 働 部 )
	I-5	沖縄都市モノレール輸送力増強事業	3,364	( 土 木 建 築 部 )
<b>拡</b>	I-6	観光人材確保支援事業	406	( 文化観光スポーツ部 )

## II 恒久平和の願いと未来の平和の発信～戦後80年を迎えて～

<b>拡</b>	II-1	沖縄県平和祈念資料館展示更新事業	83	( 知 事 公 室 )
<b>新</b>	II-1	平和の礎等発信強化事業	38	( 知 事 公 室 )
<b>新</b>	II-1	世界のウチナーンチュを通した平和啓発交流事業	29	( 文化観光スポーツ部 )
<b>新</b>	II-1	戦後80周年平和教育推進事業	7	( 教 育 委 員 会 )
<b>新</b>	II-2	米軍基地形成史の学び推進事業	13	( 知 事 公 室 )
<b>新</b>	II-3	ハワイ姉妹都市40周年記念事業	41	( 知 事 公 室 )
<b>拡</b>	II-4	次世代ウチナーネットワーク育成事業	87	( 文化観光スポーツ部 )

## III 安心・安全に暮らせる沖縄へ

<b>拡</b>	III-1	本庁舎（行政棟）改修事業	2,986	( 総 務 部 )
<b>拡</b>	III-2	防災危機管理センター棟（仮称）整備事業	2,002	( 総 務 部 )
	III-3	啓発活動事業	26	( こども未来部 )
<b>新</b>	III-4	重層的支援体制整備事業（市町村事業）	77	( 生 活 福 祉 部 )
<b>拡</b>	III-4	超高齢社会における地域つながり・支え合い推進事業	74	( 保 健 医 療 介 護 部 )
<b>新</b>	III-5	小規模離島等航空路線維持事業（物価高騰支援）	287	( 企 画 部 )
<b>拡</b>	III-5	市町村行政体制整備・広域連携支援事業	40	( 企 画 部 )
<b>拡</b>	III-5	北部基幹病院整備推進事業	5,915	( 保 健 医 療 介 護 部 )

## IV 「誰一人取り残さないこどもまんなか社会」の実現

<b>新</b>	IV-1	つながり・つなぐ支援の輪構築事業	28	( こども未来部 )
<b>新</b>	IV-1	ひとり親就労チャレンジ事業	34	( こども未来部 )
<b>拡</b>	IV-1	子育て総合支援事業	587	( こども未来部 )
<b>新</b>	IV-2	沖縄県こども・若者計画推進事業	20	( こども未来部 )
<b>新</b>	IV-2	沖縄県学校給食費無償化支援事業	1,145	( 教 育 委 員 会 )
<b>新</b>	IV-2	私立学校給食費支援事業	76	( 総 務 部 )

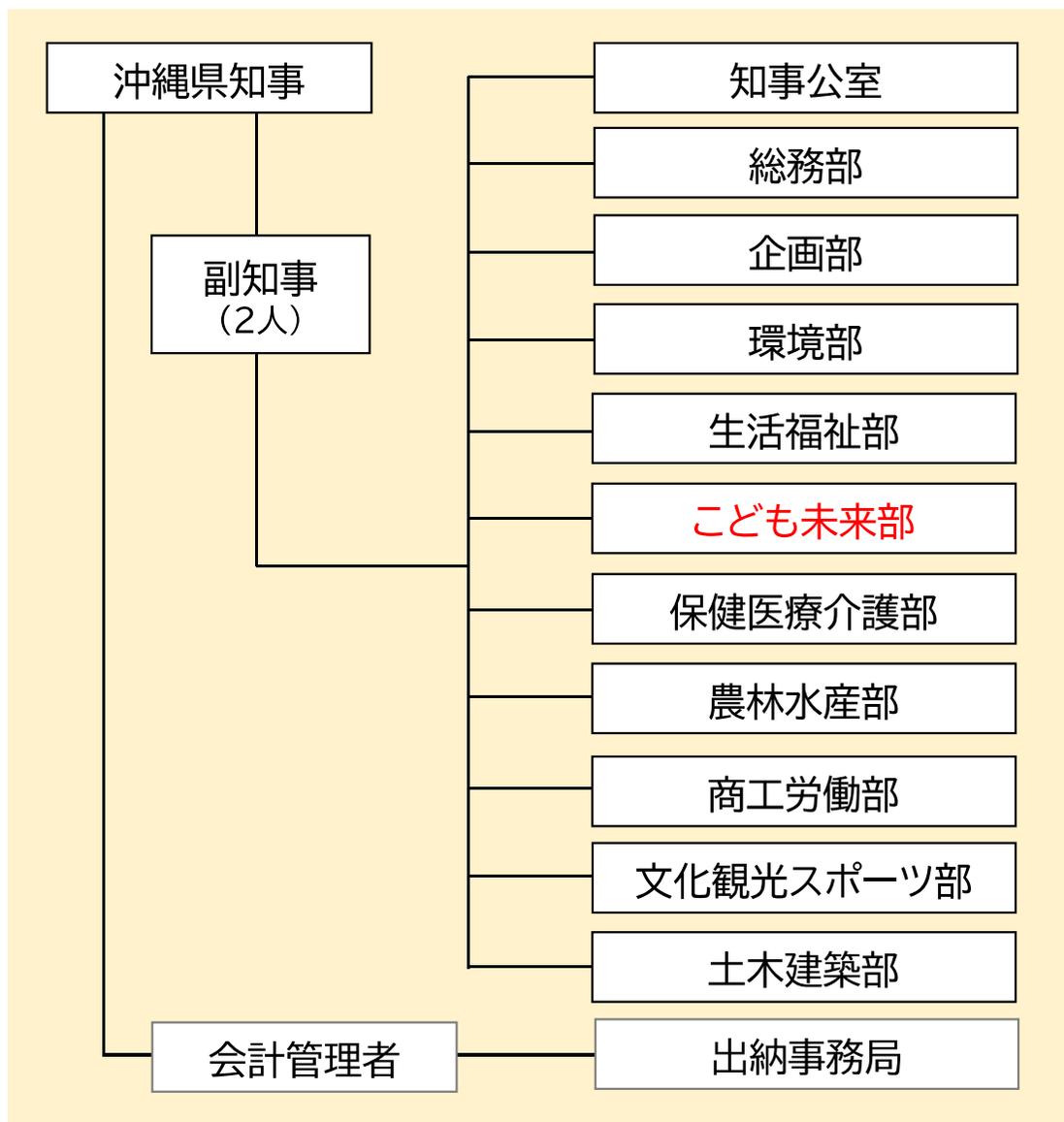
## V 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化の継承・発展

<b>新</b>	V-1	離島・過疎地域におけるEV導入推進事業	14	( 環 境 部 )
<b>拡</b>	V-2	外来種対策事業	499	( 環 境 部 )
<b>新</b>	V-3	ユネスコ登録記念琉球泡盛魅力発信事業	23	( 商 工 労 働 部 )
<b>新</b>	V-3	チムグルでつなぐ文化芸術振興基金事業	51	( 文化観光スポーツ部 )

1.組織を知る

# 県の組織

## 知事部局 (1公室10部)



## 公営企業管理者

企業局

## 病院事業管理者

病院事業局

## 各種行政委員会事務局

教育委員会

県議会事務局

労働委員会事務局

人事委員会

選挙管理委員会

監査委員会

公安委員会

## 本庁（那覇市）

- 市町村の区域を越える業務
  - 国と市町村との調整業務
  - 都道府県全体で統一すべき業務など  
例) 総合計画の策定、事業立案、予算編成など
- ▶ **スケールの大きな仕事**ができる



## 出先機関（北部・中部・南部・宮古・八重山など）

- 県税の収税・課税業務
  - 道路・河川・港湾に係る用地買収、公物の維持・管理
  - 生活保護、保健所業務、技術指導・試験研究
- ▶ **県民・地域に密着した仕事**ができる



## 1. 組織を知る

県の役割 / 組織(機構図)

## 2. 仕事やキャリアを知る

求める人物像 / 主な役職 / キャリアパス /  
人材育成 / 充実した研修制度 / 国内外で活躍する職員

## 3. 働き方と仕組みを知る

給与等の仕組み / 休暇制度 / 柔軟な働き方 /  
子育てとの両立支援

『**沖縄21世紀ビジョン**』に掲げた沖縄の将来像を実現するため、

- 個性と能力を存分に発揮しながら未来を切り拓き、
- **ワーク・ライフ・バランス** を大切にしながら  
ともに支え合い、
- 高い倫理観と使命感を持って
- 県民の福祉の増進に貢献できる

このような職員を求めています。



2.仕事やキャリアを知る

## 求める人物 像

※沖縄県人材マネジメント  
基本方針(R6.3月策定)

## ■ 主な役職とイメージ ~このような方々です~

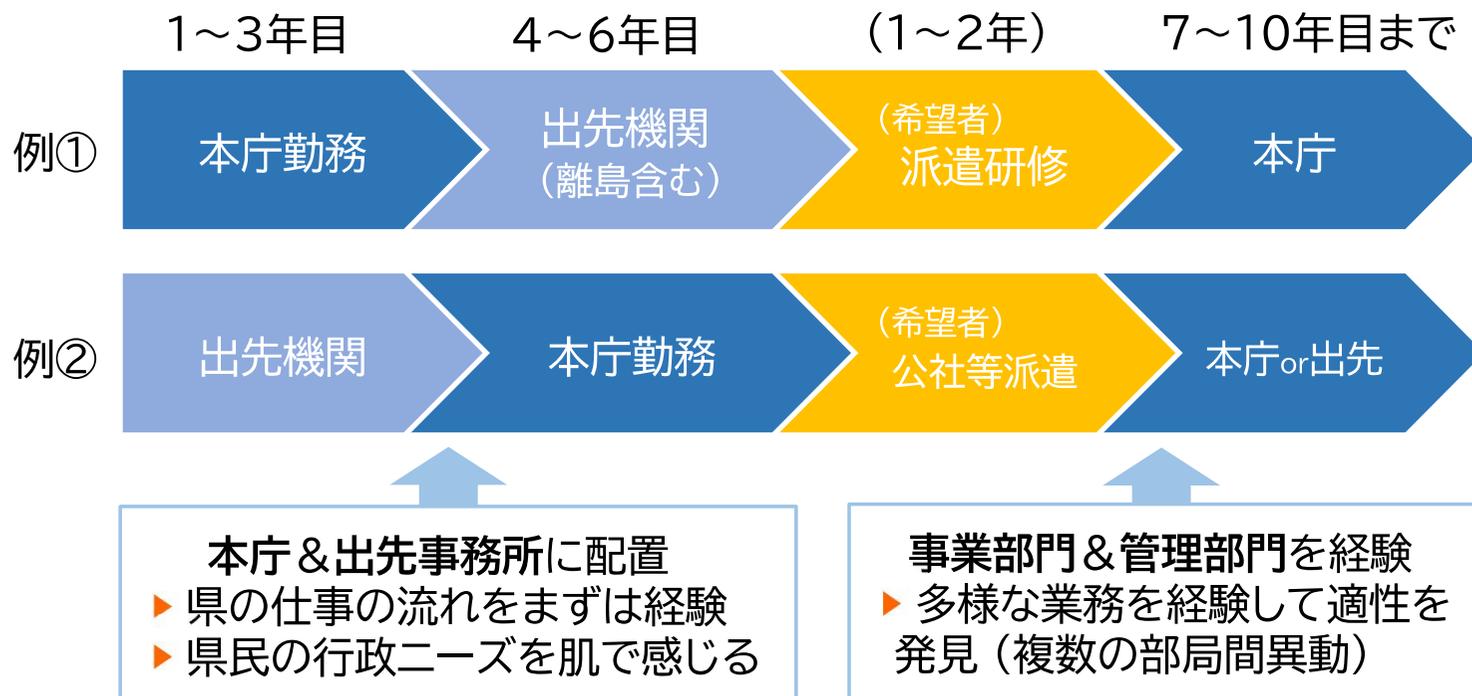
主事・技師	公務員の第一歩。仕事の土台となる課の運営業務や細かな役割をお願いする場合も。だからこそ居てくれないと職場が困ります。
主任	ある程度、経験を積んだ職員。主事・技師の方々の良き相談相手。ちなみに、沖縄県では事務職でも技術職でも「主任」
主査・主任技師	経験を積んだ業務のリーダー。頼りになる職場の先輩。
主幹	大きなプロジェクトや難しい案件を担当する仕事ができる人。班長のサポートもしてくれます。
班長	一番身近な存在の上司。班の総括としても他の班や他課との調整をしてくれますので、どんどん頼ってください。
課長	課のトップとして多くの責任と権限を持つ職。
統括監	部の「ナンバー2」として、部長の前にしっかりと調整を行う必要がある方。本庁では契約業務でお世話になることも多いです。
部長	部のトップ。最も身近にいる偉い方。一般職としては、最上級の職。多くの権限のほか、県議会等では知事に代わって答弁も行う。



2.仕事やキャリアを知る

# 主な役職

## ジョブローテーション（部署異動）



### ■ 自己申告制度（毎年9月頃）

☞ 年に一度、**自分がやりたいこと**（希望部署など）を伝えるチャンスも！

2.仕事やキャリアを知る

キャリアパス  
のイメージ



## 人材育成の推進

集合研修や専門研修、職場内での研修(OJT)など様々な機会を提供し、受講機会を確保することで、職務遂行に必要な知識・技能の向上を図ります。

- 階層別研修（**新規採用職員**向け、主任・主査級研修など）
- 研修所での選択研修（誰でも受講OK！）

- ① スキル向上研修（分かりやすい資料づくり講座、ファシリテーションなど）
- ② 県民サービス向上研修（クレーム対応など）
- ③ 実務研修（法制執務、財務諸表など）
- ④ 政策形成研修（ラテラルシンキング、RESAS）

- 海外派遣研修

- ① 官民協働グローバル人財育成事業（今年度は、インドネシアのバリ島）
- ② 政策課題海外自主企画研修

- フレッシュマントレーナー 制度

- ☞ 新採用職員の不安の解消や円滑な業務につなげるため、**相談役となる先輩職員**を「トレーナー」として配置。
- ☞ 研修だけでは学べない様々な業務ノウハウや習慣（書類の作成方法等）について相談することができます。



## 多様な人事交流

意欲の高い職員を対象に、公務内だけでは得がたい知識や技能の習得を図るため、県以外において実務を経験する研修派遣を積極的に実施しています。【公募制】

### 令和7年度の主な派遣先

国関係府省	内閣府(9名)、総務省(2名)、消防庁、外務省、文部科学省、厚生労働省(2名)、農林水産省(2名)、経済産業省(2名)、国土交通省、環境省、デジタル庁、内閣官房、衆議院法制局、自治大学校
民間企業・その他	那覇空港ビルディング(株)、日本トランスオーシャン航空、沖縄振興開発金融公庫、(財)地域活性化センター、沖縄県信用保証協会
被災地支援	石川県庁、七尾市、能登町(能登半島地震関係)



2.仕事やキャリアを知る

# 充実した 研修制度

2.仕事やキャリアを知る

# 海外で活躍する職員

アジアの6つの地域に海外事務所を設置し、経済・貿易情報の収集および提供、県産品の販路拡大、観光誘客などを通じて交流の活性化に取り組んでいます



ソウル事務所



上海事務所



台北事務所



香港事務所



シンガポール事務所



出典:美ら島沖縄2024年2月号「県海外事務所の取組を紹介します」

イントロダクション

## 主な内容

### 1. 組織を知る

県の役割 / 組織(機構図)

### 2. 仕事やキャリアを知る

求める人物像 / 主な役職 / キャリアパス /  
人材育成 / 充実した研修制度 / 国内外で活躍する職員

### 3. 働き方と仕組みを知る

給与等の仕組み / 休暇制度 / 柔軟な働き方 /  
子育てとの両立支援

## 給与の概要

(行政職: 上級採用職員の場合)

■ 初任給 (基本給) 232,000円

※ 職歴等により加算される場合も

前年度より  
**12,000円**  
アップ!!

■ 経験年数別の平均給与月額

10年目	約28万円
20年目	約36万円

■ 期末・勤勉手当 4.65月分/年

■ その他諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、  
時間外勤務手当、特殊勤務手当 など

前年度より  
**0.05月分**  
アップ!!



## 【参考】平均年間給与額の推移



3.働き方と仕組みを知る

給料・手当

3.働き方と仕組みを知る

## 勤務時間・ 休暇など



### 勤務時間

週**38**時間**45**分（平日8:30～17:15）、週休**2**日制

※ 任命権者、部門、職種によっては変則勤務をすることがあります。

### 休暇等

平均日数

**16日!!**

年次休暇(年20日)、夏季休暇(5日)、病気休暇、慶弔休暇、子育て支援・家族看護休暇、産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇など

### 福利厚生

#### ■ 共済制度

☞ 病気・負傷の場合の療養費支給、結婚・出産・災害などの際の給付や貸付など、職員や家族の福利厚生の増進を目的とした制度があります。

#### ■ 職員住宅（本島北部(名護市)、宮古島、石垣島、東京都）

#### ■ 職員の健康管理

☞ 定期健康診断やストレスチェック、過重労働対策を実施しているほか、希望者に対しては、保健指導・相談なども実施しています。

## 時差出勤制度の活用（毎日）

- 勤務時間を7つのパターン(右表)から選択でき、職員全体の約4割が活用しています。
- 出勤の混雑(ストレス)の緩和や子育て中の職員の保育園の送迎など、生活スタイルに応じて設定できることが大きなメリットです。

ア	7:00~15:45
イ	7:30~16:15
ウ	8:00~16:45
エ(通常)	8:30~17:15
オ	9:00~17:45
カ	9:30~18:15
キ	10:00~18:45

※1ヶ月単位で変更が可能  
 ※令和8年1月1日から区分「ア」「キ」を拡充)

## 在宅勤務（月5回まで利用可）

デジタル技術を活用して業務の効率性を高めるとともに、職員のワーク・ライフ・バランスを推進するため、今年1月から在宅勤務を本格導入しています。

【方法】



職場の「モバイルPC」を利用

【効果】



通勤時間

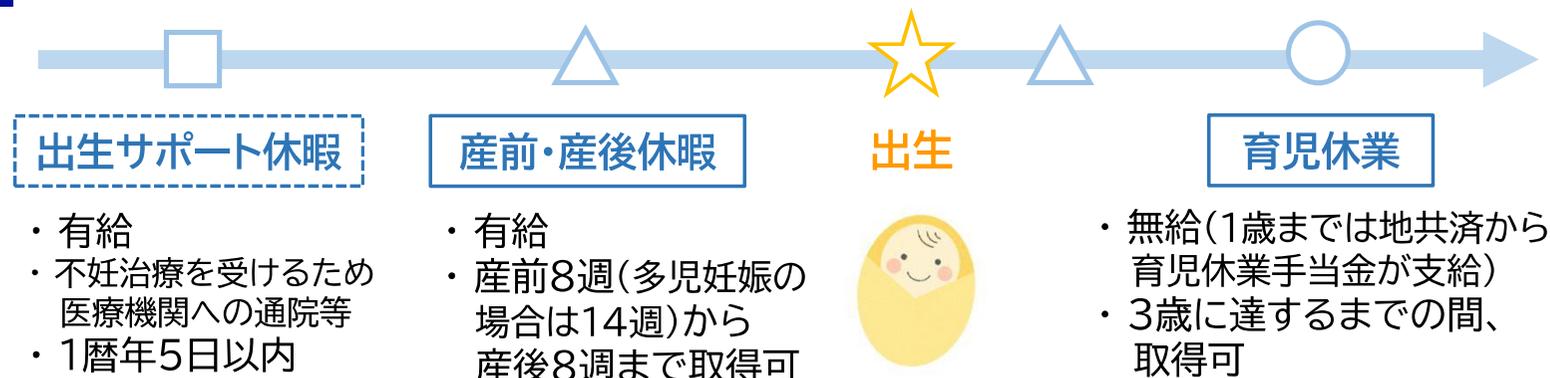


家族との時間や  
自己研さんに！

3.働き方と仕組みを知る

柔軟・多様な  
働き方

## 子の出生前後



## 育児休業から復帰後（保育園の入園後）

- 育児のための部分休業
  - 「小学校就学前」まで、1日の勤務時間の一部を就業しないことができる(2時間以内)。
- 育児短時間勤務
  - 「小学校就学前」まで、勤務時間を短縮できる(週19時間25分～24時間35分)
- 子育て支援・家族看護休暇
  - 有給。配偶者や両親等の家族、「中学校就学前」までの子どもの体調不良時の看護や、学校行事への参加のために取得することができる。
  - ※1年に5日(子どもが2人以上の場合10日)を超えない範囲。

3.働き方と仕組みを知る

# 子育てとの 両立支援 (女性のケース)

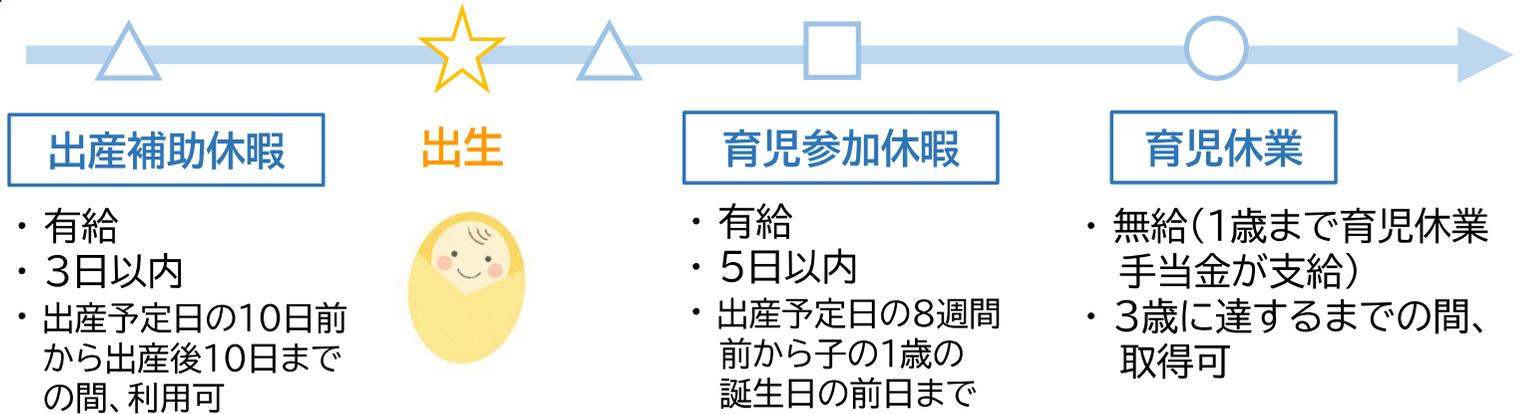


3.働き方と仕組みを知る

# 子育てとの 両立支援 (男性のケース)



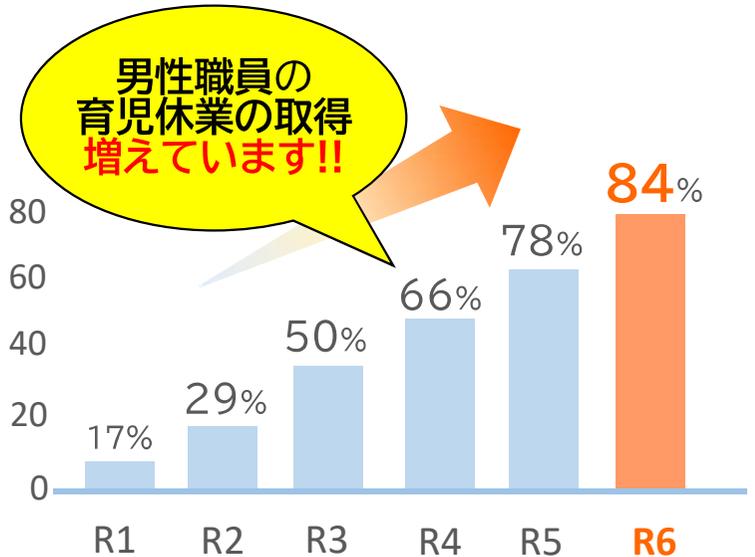
## 子の出生前後



## 育児休業から復帰後など

安心して子育てができるよう、女性職員と同じく、次の休暇制度等が利用できます。

- 育児のための部分休業
- 育児短時間勤務
- 子育て支援・家族看護休暇
- 不妊治療のためのサポート休暇(出産前)



## ユニバーサルデザインの働きやすい執務環境へ

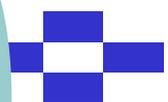


令和7年度から  
本庁舎の大規模改修  
が順次スタート!!

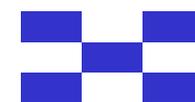
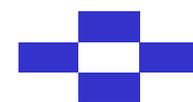
執務室(イメージ)

3.働き方と仕組みを知る

変わる  
職場環境



## 沖縄県職員採用試験について



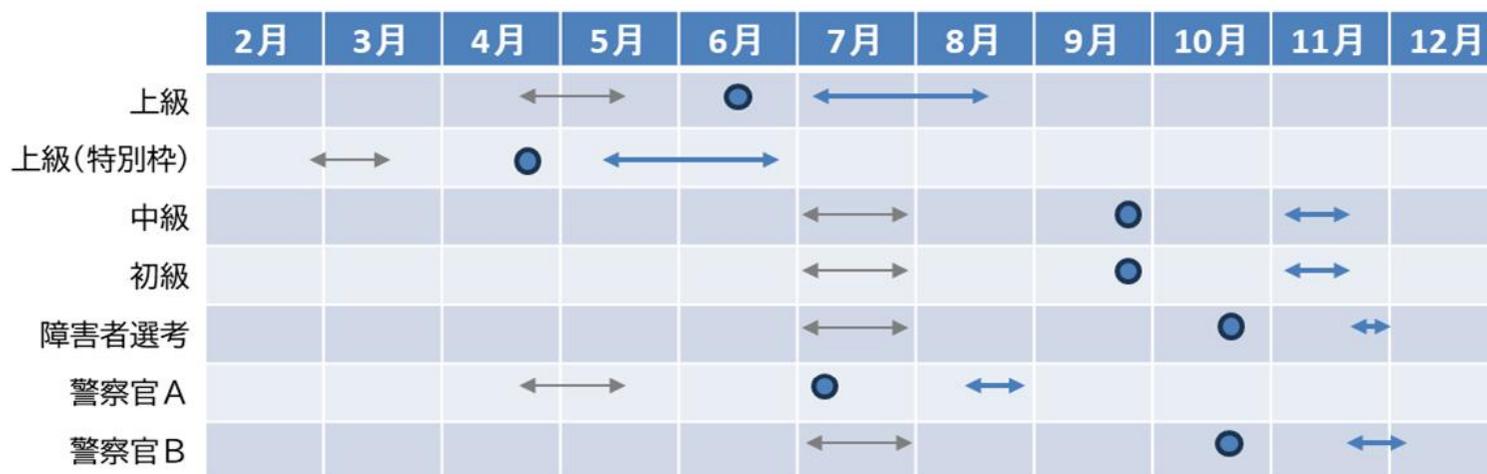
沖縄県人事委員会事務局

職員採用試験について

# 試験種類とスケジュール

【参考】R7年度

試験種類	上級試験 大学卒業程度	上級試験 (特別枠) 大学卒業程度	中級試験 短大卒業程度	初級試験 高校卒業程度	障害者選考 障害者手帳	警察官試験 大学卒業程度 高校卒業程度
試験区分	行政 心理 社会福祉 電気 機械 土木 建築 化学 農業 農業土木 農芸化学 畜産 林業 水産 病院事務 警察事務	電気 機械 土木 建築 農業土木	県立学校事務Ⅰ 県立学校事務Ⅱ 市町村立学校事務	一般事務 土木 農業土木 警察事務 農業管理 畜産管理	一般事務	(大卒) 警察官A(男性) 警察官A(女性)  (高卒) 警察官B(男性) 警察官B(女性)
受験年齢	22～35歳	22～35歳	20～33歳	18～21歳	18～35歳	18～34歳



案内/受付 ←→ ● 1次 2次 ←→

# 令和7年度沖縄県職員採用試験計画の概要

## 1 令和7年度試験計画の概要 ※詳細については、別添「試験計画」参照

### (1) 試験種類、試験区分及び採用予定数

試験種類	試験区分	採用予定数※ (前年度)
上級試験 (特別枠)	電気 機械 土木 建築 農業土木 5区分	計33名程度 (14名程度)
上級試験	行政 心理 社会福祉 電気 機械 土木 建築 化学 農業 農業土木 農芸化学 畜産 林業 水産 病院事務 警察事務 16区分	計229名程度 (229名程度)
中級試験	県立学校事務Ⅰ 県立学校事務Ⅱ 市町村立学校事務 3区分	計36名程度 (41名程度)
初級試験	一般事務 土木 農業土木 警察事務 農業管理 畜産管理 6区分	計18名程度 (13名程度)
警察官試験	警察官A(男性) 警察官A(女性) 警察官B(男性) 警察官B(女性) 4区分	計56名程度 (57名程度)
障害者選考試験	一般事務 1区分	若干名 (若干名)

※「採用予定数」は現時点のもので、今後、変更になる場合があります。

### (2) 試験日程

試験種類	第1次試験日	第2次試験日
上級試験(特別枠)	4月20日(日)	5月中旬～5月下旬
上級試験	6月15日(日)	7月上旬～8月上旬
警察官A試験	7月13日(日)	8月上旬～8月下旬
中級・初級試験	9月28日(日)	10月下旬～11月中旬
警察官B試験	10月19日(日)	11月中旬～12月上旬
障害者選考試験	10月19日(日)	11月中旬

### (3) 受験年齢 ※令和8年4月1日時点での年齢

上級試験 : 22歳～35歳

中級試験 : 20歳～33歳

初級試験 : 18歳～21歳 ※大学における在学期間が2年を超える者を除く。

警察官試験 : 18歳～34歳 (R6試験から年齢上限を29歳→34歳に引上げ)

障害者選考試験 : 18歳～35歳

### (4) 試験方法

ア 第1次試験 : 教養試験

専門試験(上級(特別枠含む)、中級、  
初級(土木・農業土木・農業管理・畜産管理))  
適性検査(特別枠)

イ 第2次試験 : 論作文試験(特別枠除く)、個別面接、適性検査(特別枠除く)  
集団討論(特別枠除く上級)  
体力検査・身体測定・身体検査(警察官)

## 2 試験案内ホームページ掲載日及び申込受付期間

※各試験の詳細については、試験案内(次表HP掲載日に公開予定)を御確認ください。

試験種類	試験案内HP掲載日	申込受付期間
上級試験(特別枠)	2月28日(金)	2月28日(金)～3月17日(月)
上級試験	4月25日(金)	4月25日(金)～5月16日(金)
警察官A試験	4月25日(金)	4月25日(金)～5月16日(金)
中級・初級試験	6月30日(月)	7月7日(月)～7月28日(月)
警察官B試験	6月30日(月)	6月30日(月)～8月7日(木)
障害者選考試験	6月30日(月)	7月7日(月)～7月28日(月)

## 3 問合せ先等

沖縄県人事委員会事務局総務課(任用担当)

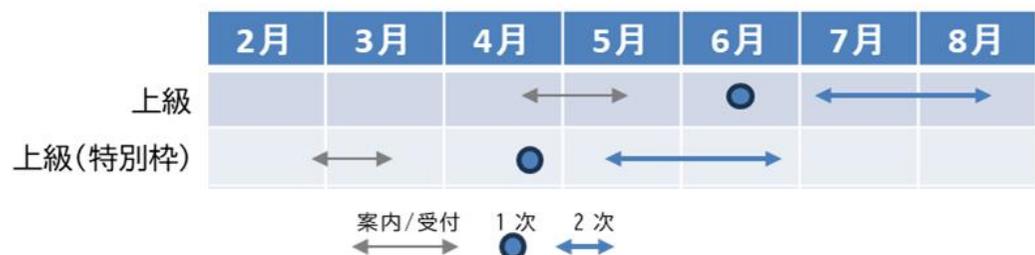
電話 : 098-866-2545 FAX : 098-866-2541

HPアドレス : <http://www.pref.okinawa.jp/site/jinji/8481.html>

沖縄県公式ホームページ「▶組織で探す」から「沖縄県 人事委員会」を選択

## 技術系を対象とした上級「特別枠」試験を実施

- 試験区分: 電気・機械・土木・建築・農業土木
- 受験年齢: 22歳～35歳(令和8年4月1日時点の年齢)
- 第1次試験: 教養試験・専門試験(4月)
  - ※ 教養試験はSCOA(基礎能力検査)を使用するため、  
特別な公務員試験対策は不要、民間企業との併願が可能です。
- 第2次試験: 個別面接のみ(5月)
  - ※ 6月の上級試験と異なり、論文試験・集団討論は実施しません。
- 最終合格発表: 6月
- 6月の上級試験と併願が可能



職員採用試験について

# 受験者数の推移

